

広丘小の公事

「公事を見ては、力を致さんを思ふ」は、新校訓「奨善会」の一節です。

広丘小が安心・安全・快適な学校であるために、一人一人が自分にできることを考え取り組むものです。



学校目標 正しく強く美しく

私たちが学校で学ぶのは、正しく強く美しい心を自分のものにするため。

正しく強く美しき心は、生るより誰も皆持てる心なれども、
学ぶにより養うにより修むるによりて、ますますその光を現すに至るべし。

光を現はさんとする奮励だにあらば、
30年50年の後には、ついに秀れたる人材ともなりぬべし。

— 明治43年 新校訓「奨善会」より —

正しく強く美しい心は、生まれた時から だれもがみな もっている心ですが、
よく学び育て身につけることによって、その心はますますみがかれ、光かがやくでしょう。
その光をいっそうかがやかせるために、一心に努力をすれば、
大人になったとき、きっと世の中の役に立つ人になるでしょう。

奨善会スローガン

広げよう!みんなの夢!

～明るいまいさつ・笑顔があふれ、

みんながつながる広丘小～

みすか かんが も
自らの考えを持ち
ひょうげん こ
表現する子ども

した たよう かんが
自他のよさや多様な考えを
みと こ
認める子ども

ゆめ きぼう も
夢や希望を持ち
ねば づよ と く こ
粘り強く取り組む子ども

「あいさつ」「公事」と「伝え合い」 自分を伸ばす私たち

- 「問い」や「願い」をもち、それに対して自分の考えを進んで表現しようとする学習（書く・話す・創る 等）
- 言葉を大切に、表現を楽しむ短歌の活動
- ICT機器の効果的な活用（表現・交流・ふり返し 等）
- 自分から発信する力の育成

- 一人一人がよさを認め合う学級づくり
- 自ら進んで取り組む「あいさつ」「公事」
- 学年を超えてつながる奨善会活動
- 保育園・幼稚園・福祉施設・地域との交流
- 学校支援ボランティアさんとのふれあい

- 自分のよいところや得意なことを大切に、将来の夢や目標を見つけようとする活動
- 体力の向上を目指した取り組みの充実
- 当番活動・清掃等に責任をもって取り組もうとする姿勢の育成
- 学び方を工夫し、粘り強く取り組もうとする姿勢の育成

歴史と伝統を土台に新たなつながりを育む広丘小学校コミュニティ・スクールとの連携

- ・学校運営協議会
- ・地域教育協議会
 - 学習活動支援部
 - 環境整備支援部
 - 読書活動支援部
 - キャリア教育支援部
 - 安心安全支援部
 - 部活動支援部
- ・地域に学ぶ 地域で学ぶ 地域に返す ふるさと学習
- ・学校支援ボランティア同士のつながり

【地域と学校が願う子どもの姿】

- ◆あいさつがしっかりでき、人とのつながりを大事にする子ども
- ◆よく学び、体を鍛え、夢に向かって進む子ども
- ◆相手の気持ちが分かり、協調して活動ができる子ども

保護者・地域と共に

- ・「はやね はやおき 朝ごはん 読書」
- ・規則正しい生活と家庭学習
- ・子どもの自立に向けた支援

家庭と学校が協力して～PTA活動～

PTA目標「広丘小学校に集まった縁を大切に、共に助け合い、子どもたちの笑顔を広げる」

施設厚生部 教養部 学年部 校外指導部